

大崎町で活躍しています ✨ vol.10



ベトナムから大崎町へ！夢に向かって日本で働くヌアンさん、ホンさん、ズンさん、リンさん、トゥエンさん取材しました。

● ベトナムから大崎町へ

ベトナムから来られた5人の皆さんは、故郷の家族に少しでも良い暮らしをさせたい、日本の技術を学びたいといった思いを持って来日し、現在は株式会社おおさき町鰻加工組合で働いています。

● 大崎町での暮らし

最初は言葉の壁や文化の違いに苦労しながらも、町の綺麗さ、暮らしやすさ、そして何より、一緒に遊びや買い物、食事に出かけてくれる職場の人たちの温かなサポートのおかげで、充実した毎日を送っているそうです。最近は家庭菜園も始め、母国でよく食べる野菜を育てたりもしています。一方で、移動手段や遊び場が少ないことが少し大変だと話します。

● 今後の目標

思いをもって来日した5人の皆さんは、大崎町で暮らす中で、培った経験を母国で活かしたい、特定技能を取得して更なるスキルアップを図りたいといった、それぞれ新たな目標を立てています。また、日本語をもっと勉強して日本の人と交流を深めたいとも語ります。



多文化共生サポーターを募集しています！

興味のある方は、右の二次元コードから登録をお願いします。



問 企画政策課
共生協働係 (221)
「きっかけは、声掛けから！」

町の歩み

町史編さんだより

vol.12

【お問い合わせ先】
社会教育課 文化公民館係(421)

11月9日～10日に大崎町中央公民館で大崎町文化祭が開催されました。文化協会加盟団体や生涯学習講座の講座生のほか、創作活動をされている方々による作品展示がたくさんありました。その作品展示スペースの一角で、『大崎町史編さん事業特別企画展 写真が語る昭和の大崎町』と題して、大崎町が所蔵する昭和30年代末から40年代初めごろの旧庁舎周辺や三文字の写真のほか、懐かしの写真を一部を展示しました。

所蔵している中から厳選した10枚だけの写真展示でしたが、たくさんの方が見に来られました。当時の様子を懐かしんでいる方もいれば、当時の様子を知らない方々には新鮮に映ったようです。



大崎町史編纂委員会事務局 内村・吉原 (大崎町中央公民館1階 社会教育課)
〒899-7305 曾於郡大崎町仮宿1029番地 ☎476-1111 (421・422)